

# DESIGN pour

パティスリーのデザイン

# PÂTISSERIES

# N°22

JANVIER 2019

## 発行人からのごあいさつ

新年 明けましておめでとうございます。本年も「パティスリーのデザイン」をよろしくお願い申し上げます。さて、今年は新たな元号が制定される節目の年ですから、人々の価値観も急速に変化していくことが予想されます。そして、いよいよ第4次産業革命へと突入していきます。革新のキーワードは、AI、IOT、5G…これらの新技術によって、世の中は一気に未来社会へと突き進むわけですが、同時に雇用が激減すると予測されています。

現に、みずほBKIは10年以内に職員を半数にすると公表しており、他行もその他の業種も追随するでしょう。また、街のパティスリーも急激に数を減らしています。弊社の地元・神戸にはパティスリーが多く、洋菓子の世帯当り消費量が全国でも上位でしたが、この十年で順位を落としています。

原因はいろいろと考えられます。子育て世帯の減少、ダイエット志向、ギフト習慣の激減、ネット通販、核家族化による誕生日や家族イベントの減少、コンビニスイーツの進化など。

ただ、何もかもが進化し、価値観が変わっていくことに流されて良いのでしょうか。

先日、NHKの「天皇の先生になった男」という番組の中で、平成天皇のお好きな言葉として挙げられたのは「忠恕（ちゅうじょ）」でした。意味は、自分の良心に忠実であることと、他人に対する思いやりが深いこと。儒教における二つの徳目を表しています。

陛下が、西日本豪雨や北海道地震で、被災者に寄り添われているお姿には「常に苦しむ人のそばに…」という、忠恕のところがあつたと感じます。

利益利益と、官民ごぞって利益を求める殺伐とした世の中であるが故に、ところが人を惹きつけていくでしょう。ところを如何に養い、育むか。それが、これからの時代に残された課題ではないでしょうか。

「花は一瞬にして咲かない。大木も一瞬にして大きくはならない。一日一夜の積み重ねの上にその栄光を示すのである。

川はいつも流れていなくてはならぬ。頭はいつも冷えていなくてはならぬ。目はいつも澄んでいなくてはならぬ。心はいつも燃えていなくてはならぬ。

本気になると世界が変わってくる。自分が変わってくる。変わってこなかったら、まだ本気になっていない証拠だ。」これは、詩人・坂村真民(さかむらしんみん1909～2006)「念ずれば花ひらく」の一節です。

前述の技術革新にないものは、人間らしいところ。

ここでは、接客態度で伝えられますが、お菓子のテーマや表現、味づくり、プライスカードやPOP、パッケージやしおり、パンフレット、店舗デザインやサイン、広告など全てにおいて伝えることができます。

パティスリーのデザインは、弊社がサポートさせていただいたお店の「ところの表現」です。是非、ご一読いただき、ご参考にしていただけましたら幸いです。

2019年 1月 吉日

株式会社アートデザインセンター  
代表取締役 横山 和之



## Contents

- ・パティスリー ラ・ファリーヌ様 ブランディング事例
- ・やながわ様『丹波風土』 ブランディング事例
- ・パティスリー ブルー・シエル様 ブランディング事例
- ・パティスリー向け商品卸のご提案
- ・誌面勉強会
- ・仰天! 雑学～発行人のコラム～

United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization  
Member of the UNESCO Creative Cities Network since 2008  
デザイン都市・神戸の活動に賛同しています。

Creative Innovation  
ART DESIGN®



リニューアル前

BRANDING DESIGN  
ブランディング事例 **40**

パティスリー ラ・ファリーヌ  
大阪市西淀川区

41年目を迎えるパティスリーの新たな挑戦。  
次の世代にも愛され続けられるお店づくりとは。

大阪市西淀川区にある、ラ・ファリーヌ。40年間、地元のお客様に愛されるパティスリーです。この度、お店の改装を機にブランドリニューアルしました。焼菓子ギフトの売上比率を上げるべく、L型のギフトGケースを設置。広くなったカフェは、お客様がゆったりとくつろげるよう、明るく、上質感のある空間にデザインしました。41年目に新しく生まれ変わった、ラ・ファリーヌ。これからも、お客様に愛され続けられるお店になるよう、サポートしていきたいと思ひます。

<リニューアルの課題>

- ブランドづくり
- 焼菓子ギフトが売れる店
- カフェの売上アップ

<弊社の仕事内容>

- トータルプロデュース
- ブランディング
- ブランドストーリー作成
- 店舗デザイン
- 立面、平面図面制作
- ギフトGケース、家具デザイン・製作
- サインデザイン・製作
- ショップカード、ポイントカードデザイン・制作
- ギフトクーポンデザイン・制作
- シール類デザイン・制作
- 個包装フィルムデザイン・制作
- ショッピングバッグデザイン・制作
- ポリ袋デザイン・制作
- 包装紙デザイン・制作
- ケーキピックデザイン・制作
- ブランドタグデザイン・制作
- 商品パッケージデザイン・制作
- オープニングちらしデザイン・制作
- 商品掛紙デザイン・制作
- ディスプレイ、POPデザイン・制作

新ロゴマーク



シンボルマークは、頭文字のLとFを使って、デコレーションケーキをあらわしています。いつもお客様を明るく照らしたい。そんな想いも込められています。ロゴタイプは、ラ・ファリーヌの自由で遊び心が感じられるデザインに仕上げました。





広々と開放感のあるカフェスペース。  
半セルフサービスにすることで、  
少人数で対応でき、お客様もゆっくり、  
気軽にご利用いただけます。



オープニングちらし



ショッピングバッグ



ショップカード



包装紙



シール



タグ

お店をリニューアルするだけでなく、ブランドをどう創っていくかが最も大切です。  
『お客様がファンになってくれるお店づくり。』ブランディングこそが、次世代につながるマーケティングの施策です。



オリジナルBOX



商品掛紙



個包装フィルム

ポイントカード



オリジナルBOX



オープニングちらし



ポスター

オリジナル商品としてデザインした、『丹波味だより』のBOXと個包装フィルム。ちらしやポスターで丹波の風土、商品の素晴らしさを伝えていきます。

BRANDING DESIGN  
ブランディング事例 **41**

やながわ『丹波風土』  
東京都文京区

<弊社の仕事内容>

- ・ブランディング
- ・店舗デザイン
- ・立面、平面図面制作
- ・家具デザイン・製作
- ・サイン、POPデザイン・製作
- ・オープニングちらしデザイン・制作
- ・ディスプレイ制作

春日局生誕地の丹波市春日町から春日局菩提寺がある東京・文京区に。  
丹波のすばらしいお菓子と食材を東京のみなさまにお届けしたい。

兵庫県丹波市にある『夢の里やながわ』が、東京・文京区に『丹波風土 東京春日店』をオープン。

今回は、店舗の外観・内装のデザイン、家具、サインを製作いたしました。

丹波のお菓子だけでなく、食材も販売するので、丹波の風土をストレートに伝えるお店づくりを目指しました。

丹波の自然あふれる風景や農家さんの顔写真を見ていただくことで、

ブランドの意図、商品への信頼感を伝えられたらと考えました。





BRANDING DESIGN  
ブランディング事例 **42**

パティスリー ブルー・シエル  
神奈川県足柄上郡

西湘のパティスリーが明るく爽やかにリニューアル。  
焼菓子の看板スイーツをつくることで  
売上アップを目指す。

神奈川県足柄上郡大井町にある『エスペランス』がブランドリニューアルしました。  
西湘は海から遠いのですが、美しい山々に囲まれた素敵なお店でした。  
特に青い空がきれいだったので、お店の名前を『ブルー・シエル』（フランス語で空の青）に。  
その名の通り、明るく爽やかで、居心地の良いお店に生まれ変わりました。

<リニューアルの課題>

- ・ブランドづくり
- ・焼菓子ギフトが売れる店

<弊社の仕事内容>

- ・トータルプロデュース
- ・ブランディング
- ・ブランドストーリー作成
- ・店舗デザイン
- ・ギフトGケース、家具デザイン・製作
- ・サインデザイン・製作
- ・ショップカード、ポイントカードデザイン・制作
- ・シール類デザイン・制作
- ・個包装フィルムデザイン・制作
- ・ショッピングバッグデザイン・制作
- ・ポリ袋デザイン・制作
- ・ケーキピックデザイン・制作
- ・オープニングちらしデザイン・制作
- ・商品掛紙、しおりデザイン・制作
- ・ディスプレイ、POPデザイン制作

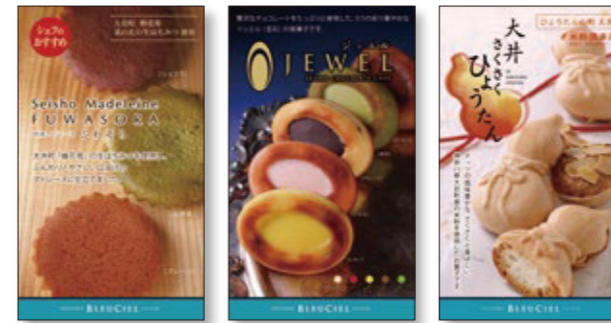
新ロゴマーク



PÂTISSERIE  
**BLEUCIEL**  
SEISHO

シンボルマークは頭文字のBとCを使って、無限に広がる空を表現しました。  
また、鳥のようにも見えるフォルムは、シェフの自由な発想をあらわしています。  
ロゴタイプは上質でありながら、爽やかさ、安らぎが感じられるようデザインしました。





商品POP



オープニングちらし



商品掛紙

ブランドリニューアルに合わせて、焼菓子の新商品をシェフと相談し、デビューさせました。焼菓子ギフトの売上を伸ばすことで、現在の売上はリニューアル前の約1.4倍で推移しています。



ショッピングバッグ



ショップカード



ポイントカード



個包装フィルム



商品しおり

# Des fruits デ・フリユイ

新鮮なフルーツをたっぷり使用し、まるで上質なデザートプレートのような、2019年の新作ゼリー『デ・フリユイ』。彩豊かな夏のデザートギフトです。



白いお皿に乗ったフルーツテリーヌのようなパッケージデザイン。上質なフルーツの味わいをお楽しみいただけます。

ホットスタンプ(金、銀、黒)部分は、数量400個より御社のロゴマークに変更できます。



オレンジ&グレープフルーツ  
&ルビーグレープフルーツ

マンゴー&キウイ

ぶどう&クランベリー

白桃&チェリー

※商品写真は試作品ですので、実際は内容が変わる場合があります。



デ・フリユイ4個入 (弊社既成箱)  
ギフトシステム S1



デ・フリユイ6個入 (弊社既成箱)  
ギフトシステム S2

焼き菓子とのお詰め合わせもご利用いただけます。  
(ゼリー専用仕切りを別途販売いたします。)

(弊社既成箱)ギフトシステム S1~S5でアソート可能です。

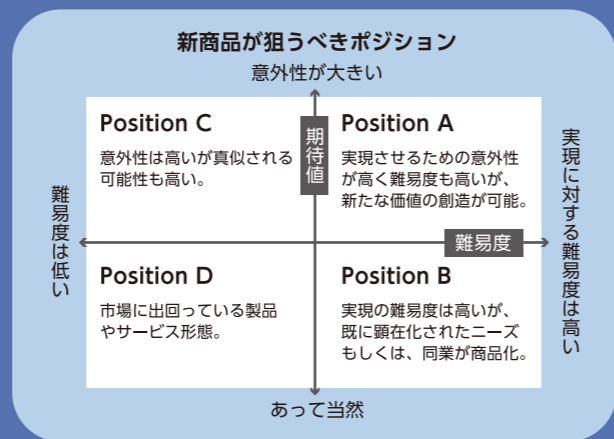
詳しい資料、価格は  
アンケートFAX用紙よりご請求ください。

デザイン・販売  
株式会社アートデザインセンター  
製造:浪花食品株式会社



デザイン思考とは...

従来の新商品開発は、販売の最前線に携わる営業部門と、他社の動向や市場を分析する企画部門、原材料や製造設備に精通する開発部門の協議により作り上げていた。ところが近年は、技術の差異がなくなり、スピードが求められる。そこで、圧倒的差別化を図り、消費者の共感を生む手法として「デザイン思考」を取り入れている企業が増えている。デザイン思考とは、クリエイターの仕事に対する姿勢、思考方法、ツールを持ち込み、顧客が求める商品価値からプランニングしていくことである。重要なことは、フィールドワークによる洞察力と、プロトタイプ的设计力、感性を活かしたクリエイティビティ。即ち、洞察力×創造力×デザイン力によって、新商品を開発することが望まれている。



右図はこれから進めていく新商品の狙うべきポジションを示したものである。当社の場合、殆ど Position A を提案してきた。但し、このポジションで新商品を実現させれば大きな成果を生むが、最も難しいことは言うまでもない。一般消費者の消費者心理の中に潜むニーズを掘り起こし、同業他社にはない意外性のあるコンセプトを見つけ、量産可能な製品に創り上げていく...そのために、多くの社員やパイヤーを巻き込みながら進めていくのだが、ここにもう一つの目的がある。社内的には、一致団結して大きな目標に挑み、価値観を共有すること。社外に対しては、個性や可能性を感じていない会社を、創造力のある意欲的な会社であると再認識してもらうこと。そして、会社に対する固定観念が解けた時、注目されるブランドへと変身できるのである。但し、この流れは、一朝一夕に出来ることではない。組織の中からキーマンを見つけ出し、そこから着火させ、全社を燃え上がらせる仕掛けが必要となる。一般的に、この手の話は絵空事と捉えられるが、狙うべきポジションをデザインの力を使って説得していけば、理解の輪が広がり、ブランドイメージをも変えていくことが可能となる。

仰天! 雑学  
～発行人のコラム～

逆転の発想

普段、新商品の企画・開発会議において、良いプランが出ない時は往々にして、固定観念と既成概念が邪魔をします。会議の場で必要なことは、固定観念と既成概念に縛られた否定的な意見ではなく、有り得ない話と思えても、敢えて乗ってみることで。すると競合他社が考えもしないような大発見に繋がるのです。

ブレインストーミングとは、集団でアイデアを出し合うことで、相互交錯の連鎖反応や発想の誘発を期待する技法です。

敢えて逆を口に出してみる。有り得ないことを言う。リーダーにはそれを許せる会議の空気を創ることが求められます。

さて、この話は私が社会人になった頃、ある情報誌の裏表紙に掲載されていた広告で、40年経った今でも、この広告のことを覚えていますのでご紹介します。

キャッチコピーは、「船に石を積むのではなく、石に船を乗せる」でした。

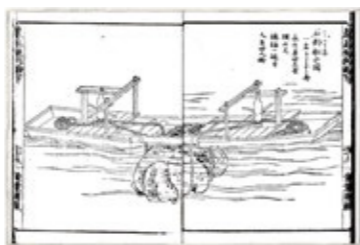
大阪城を設計したのは藤堂高虎です。大阪城の南外堀と二の丸の石垣は、屏風のような形で防護性が高く、凜として連なり、本丸東面の石垣の高さは全国一位。最も大きな石は「蛸石」と呼ばれ、壁のように巨大です。建造には西日本一帯から花崗岩が集められ、その数は50万個以上と推定されており、六甲山系、生駒山系、そして小豆島をはじめとする瀬戸内海の島々から運ばれたものでした。ここからが話の肝ですが、小豆島から海上輸送された「蛸石」の大きさは、高さ5.8m、横14.8m、推定重量約214t、当時の船では沈んでしまいます。どうすれば運べるかを議論していた時に、長老が言いました

「船に石を積むのではなく、石に船を乗せる」この逆転の発想が難問を解決したのです。

石を海中に沈めると浮力が働く。浮力は石が海水を押し上げた分の水の重量に匹敵します。

つまり、船は海に浮いているので、海面より下の容積を海水で満たした場合の重量と、

船の重量が同じということです。長老はこの原理を理解していたのです。



株式会社アートデザインセンター 会社概要

創業 1983年1月10日 / 設立 1984年11月6日 / 資本金 2,500万円  
 代表者 代表取締役 横山 和之  
 本社所在地 〒651-0086 神戸市中央区磯上通4丁目1-14 三宮スカイビル5F  
 所属団体 神戸商工会議所 / 日本パッケージデザイン協会 / 兵庫県洋菓子協会  
 取引銀行 みずほ銀行 神戸支店 / 三井住友銀行 神戸営業部 / 東京三菱UFJ銀行 神戸支店

■ 業務内容

- ①ブランディング: 企業や製品群のブランドをプロジェクト立ち上げから市場戦略までサポート
- ②新商品企画: 商品コンセプト設計、ネーミング、パッケージデザイン、販促物などの制作
- ③広告、販売促進物の企画制作: パンフレット、ポスター、新聞・雑誌広告制作
- ④スペースデザイン: 店舗やオフィス、ショールーム・モデルルームの設計施工
- ⑤Web制作: ホームページ、ショッピングサイトの制作
- ⑥市場調査: モニター調査・定量調査・グループインタビュー、ブランド調査、企業イメージ調査
- ⑦映像製作: 製品紹介・会社案内、周年行事、販売促進用ビデオの企画製作
- ⑧KOBEパティスリーネットの運営: 洋菓子のネット販売

■ お仕事をさせていただいたクライアント様

- (パティスリー)
- アキト(神戸) / アコア(東京) / アスター洋菓子店(奈良) / アトリエ・ミニョネット(神戸) / アニバーサリー(松阪) / アマンディーヌ(神戸) / アルザス(西宮) / アルパジョン(八戸) / アン(和歌山) / アン(佐倉) / アンプレシオンガトーシュクル(城陽) / アンリ・シャルパンティエ(芦屋) / アンジェ(四国中央) / イイムラ(東京) / イルローザ(徳島) / エーデルワイス(尼崎) / エーデルワイス沖繩(那覇) / エストロイヤル(神戸) / エルベラン(西宮) / おおたに(西宮) / お菓子茂(広島) / おきな(宝塚) / おとべ(志摩) / オランダ家(千葉) / カッサレード(神戸) / 雅藤(厚木) / ガトーブーリア(つくば) / カプリス(尼崎) / カミタニ(東京) / 甘泉堂(大阪) / キュルミネ(松阪) / クイーン洋菓子店(宇都宮) / クリ(明石) / ケーキ工房ワタナベ(尼崎) / ケンテル(大阪) / 神戸風月堂(神戸) / コージ(大阪) / ココアンジュ(東京) / 五條堂(東大阪) / コム・シノワ(神戸) / コンサクレ カイ(神戸) / サイハラ(神戸) / サフラン(大阪) / サンティール(高島) / サント・アン(三田) / サン・ファン(高松) / シーホース(神戸) / シェ・サンタ(亀岡) / シェ・タカタ(宇治) / シェフ・アサヤマ(芦屋) / シェリール(諫早) / シェリール(鈴鹿) / シプレ(四條畷) / シャロン甘洋堂(黒石) / ジュメル(黒部) / 朱里旬集(那覇) / ショウタニ(尼崎) / ジョフラン(枚方) / シンフォニーナガノ(神戸) / スイ(高槻) / スモモ(志布志) / スーリール(伊丹) / 田村(田辺) / ツルタニ(三木) / デリス(津) / デ・レーヴ(安城) / 東京風月堂(東京) / 東京洋菓子倶楽部(東京) / ドゥース・ド・フランス(伊勢) / ドゥ・ヴォイス(草津) / ナイフ(明石) / 中田屋(東京) / ナチュール(大津) / ノイハウス(東京) / ノエル(大阪) / はーと(大和郡山) / バイカル(京都) / パオ・デ・ロ(神戸) / パッション(豊前) / ピアッコリーナ サイ(神戸) / 風月堂(静岡) / フェスティバロ(鹿屋) / フォックス(西宮) / フジキ(三木) / ぶどうの木(金沢) / フランシーズ(堺) / フランス菓子16区(福岡) / プルシェ(神戸) / ぶるみえる(静岡) / ブルー・シエル(足柄上) / プレール(名古屋) / フロレゾン(横浜) / ベリ亭(神戸) / ベルン(東京) / ベルン(西宮) / マッターホーン(豊橋) / マリアッティ(狭山) / マルタン・マルタン(神戸) / マロニエ(国立) / ミュウミュウ(神戸) / ミルアーブ(大阪) / ミルフィーユ(吹田) / メゾン・ド・テセル(神戸) / モーツァルト(神戸) / 丸屋本店(新潟) / 社のマドンナ(仙台) / 森八大名園(福井) / モロゾフ(神戸) / モンブラン(鹿島) / もりおか風月堂(盛岡) / やながわ(丹波) / ヤマオ(富田林) / ヤマチョウ(明石) / ユーハイム(神戸) / ラ・ヴィエイユ(交野) / ラ・セゾン・ド・アスター(奈良) / ラ・セゾン・ド・フランセ(岡山) / ラ・パニーユ(西宮) / ラ・パルムドール(津) / ラ・ファリーヌ(大阪) / ラ・レネット(豊明) / ラ・ピエール・フランシュ(神戸) / ラ・メール・フランシュ(多治見) / ランプリール・オクシジェーヌ(神戸) / リール(四日市) / リビエール(尼崎) / ル・シャトン(芦屋) / ル・クラブ(三木) / ル・ポミエ(佐久) / ルーヴ(高松) / レビマルカ(有田) / ロバ菓子司(旭川) / ロマン(神戸) / ワカナ(岡山)

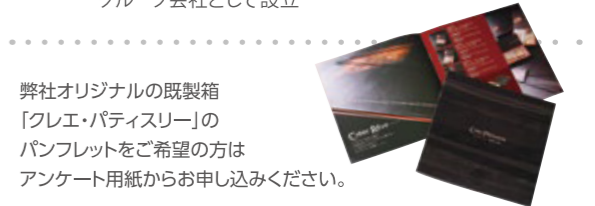
〈一般企業〉

- 株式会社アイツオー / 株式会社池内工務店 / 株式会社エフ・ジー・ノーション / 川崎重工業株式会社 / 関西合成樹脂工業株式会社 / クロノドール・ジュエリー株式会社 / 株式会社光栄 / 株式会社神戸屋 / 神戸商工会議所 / 株式会社サニー技研 / 三洋住宅株式会社 / 塩屋土地株式会社 / 株式会社自然健康社 / 湘南香料株式会社 / 株式会社誠味 / 双和化学産業株式会社 / 株式会社大真空 / トーラク株式会社 / 常盤興産株式会社 / 浪花食品株式会社 / 日米珈琲株式会社 / 日本丸天醤油株式会社 / ネスレ日本株式会社 / 浜田醤油株式会社 / 早駒運輸株式会社 / 不二製油株式会社 / フジッコ株式会社 / 丸中製菓株式会社 / 株式会社モントワール / 吉田ピーナツ食品株式会社

[敬称略、五十音順]

■ 沿革

- 1983年 個人創業
- 1984年 株式会社に改組、資本金750万円
- 1985年 神戸商工貿易センタービルに移転
  - ・CVS、SM向けの袋物キャンディの商品企画、パッケージデザインを手掛ける(年間契約)
  - ・アンリ・シャルパンティエ様の印刷物を手掛ける
- 1986年 ・CIプロジェクトを数多く手掛ける
- 1989年 資本金を1,500万円に増資
- 1990年 資本金を1,900万円に増資
  - ・ロッテ様・不二家様のパッケージデザインを手掛ける
- 1992年 神戸ハーバーランドセンタービルに移転
  - 資本金を2,500万円に増資
  - ・江崎グリコ様の商品企画を手掛ける
- 1993年 ・ネスレ日本様のパッケージデザインを手掛ける
- 1995年 阪神・淡路大震災
  - ・パティスリーの商品企画・パッケージデザイン・販促物を手掛ける
- 1996年 ・ユーハイム様のパッケージデザインを手掛ける
- 1999年 ・トーラク様のCVS・SM向けチルドデザートフルサポート(年間契約)
  - 2000年 ・トーラク様の新商品 KOBEシェフクラブ発売
  - 2001年 ・モロゾフ様の新ブランドを手掛ける
  - 2002年 ・神戸風月堂様のトータルデザインフルサポート(年間契約)
  - 2003年 創業20周年式典開催
    - ・不二製油様のソファファームをブランディング(年間契約)
    - ・ネスレ日本様の販売促進サポート
  - 2004年 オリジナル既製箱「クレエ・パティスリー」を発売
    - ・不二製油 製菓製パン事業部様のフルサポート(年間契約)
    - ・「ラクレール」の開発提案・トータルデザイン
    - 設立20周年記念 ADC作品展開催
  - 2005年 ・KOBEパティスリーネット事業開始(ネットショップ)
    - ・パティスリー(個人店)のサポート事業を拡大
  - 2006年 ・ISO9001の認証取得
  - 2008年 ・KOBEパティスリーネットブランドで阪急百貨店に出店
  - 2009年 ・パティスリー向けのゼリーギフト商品を全国に販売
    - 神戸市中央区磯上通 三宮スカイビルに本社移転
    - パティスリー向け情報誌「パティスリーのデザイン」を創刊
  - 2010年 ジャパン・ケーキショーへ出展
  - 2011年 パティスリー向け、パリへプロヴァンスツアー企画
  - 2012年 洋菓子の製造委託、卸販売開始
  - 2013年 設立30周年式典開催
  - 2014年 土産菓子メーカー「株式会社ガトー・スヴニール」をグループ会社として設立



パティスリーのデザイン  
DESIGN pour PÂTISSERIES

発行 株式会社アートデザインセンター  
 〒651-0086 神戸市中央区磯上通4丁目1-14  
 TEL 078-265-1211  
 URL http://www.adc-kobe.co.jp  
 Mail information@adc-kobe.co.jp

発行人 横山 和之  
 編集 舟ヶ崎 修一 香川 真吾  
 発送 井上 直穂

本誌の収録内容を無断転載・複写(コピー)・引用・データ配信などの行為を禁じます。  
 © Copyright 2017 ART DESIGN CENTER.CO.,LTD.